

令和2年度第3回中央区子ども・子育て会議(書面開催)質問への回答

資料1 令和3年度予算子育て支援施策関係概要

No.	質問	回答	担当課
1	<p>【1 保育定員の拡大】 令和4年4月時点での需要の見込みはどの程度か。その根拠は何か。その見込みに対しての供給量の予定はどれくらい足りているのか。</p>	<p>第二期中央区子ども・子育て支援事業計画 91～94ページにて量の見込みと確保方策をお示しています。 <令和4年4月1日の数値> 量の見込み(0歳:550人、1～2歳:2,315人、3～5歳:3,196人 計6,061人) 確保方策(0歳:555人、1～2歳:2,322人、3～5歳:3,598人 計6,475人)</p>	保育課
	<p>前回の会議での質疑にあがった小規模保育事業の導入検討の状況はどうなっているか。</p>	<p>0～2歳児を対象とした小規模保育事業では、3～5歳児の受入れ先の確保が必要となりますが、本区の保育施設の実情では、その受入れ枠の設定が困難であるため、引き続き、5歳児まで継続的・安定的に保育が提供できる認可保育所を中心に整備を進めていきます。</p>	
	<p>小規模保育の拡大にあたっての幼稚園での預り保育の定員拡大についての検討状況はどうなっているのか。</p>	<p>区立幼稚園の預かり保育の定員拡大にあたっては、人材面や施設面において多くの課題があります。3歳から5歳までの保育需要が概ね満たされている現状において、区立幼稚園の預かり保育の定員を拡大することは今のところ考えていません。</p>	学務課
	<p>期間限定型保育事業、待機児童を対象とした居宅訪問型保育事業を行うとのことだが、それぞれの措置によって待機児童はゼロになる見込みか。そうでないのであれば、この定員の根拠は何か。</p>	<p>待機児童を対象とした居宅訪問型保育事業については保育定員に20人を計上しています。期間限定型保育事業の人数は受入枠が未確定のため保育定員には含めていません。なお、18人は令和3年度の予算計上人数です。内訳は1園3人×6園(令和2年10月開設1園、令和3年4月開設3園、令和3年10月開設予定2園)です。令和3年4月現在の利用者は2園2人です。4園で実施予定でしたが、入所数が多かった園、利用希望者がいない園がありました。</p>	
	<p>区役所の皆さんの尽力で待機児童の数が減って良かったと思う一方でコロナ禍の影響が落ち着くとまた申込数が増える可能性があるかと思っている。前回質問した小規模保育の件に関して、特区小規模保育であれば0～5歳まで保育可能で、質問返答で頂いた3歳の接続園の問題は当てはまらないと考えている。用地取得が容易な上に3歳の壁も発生しない特区小規模保育園を導入しない理由を教えてください。</p>	<p>特区小規模保育事業については、ご指摘のとおり、いわゆる3歳の壁を回避することができますが、一方で就学を控えるお子さんの学校生活へのスムーズな移行のために、例えば他者との関わりを深め、規範意識を身に着けるなど、一定規模の集団生活を体験できる保育環境を提供することも必要と考えています。本区では、こうした点も踏まえて子どもの成長段階に応じた良好な保育の質を確保するとともに、継続的・安定的に提供できる保育環境を整えることで待機児童の解消に取り組んでいくという考えであるため、現在のところ、特区小規模保育事業の制度を活用する予定はありません。</p>	保育課
2	<p>【2 保育園児のための公園送迎バス】 1園あたり何回位使える予定か。日常的に何度か行けるのかそれとも、遠足のようなイメージか。 長期休暇中の区立幼稚園園庭も、有効資源として保育園児に活用できるのではないか。</p>	<p>1園あたり2回程度利用できる予定です。今年度の結果を踏まえ今後の実施頻度を検討します。また、幼稚園の園庭はほとんどが併設する小学校の校庭と隣り合っているため、長期休業中もプレディに通う児童等が利用するほか校庭開放の実施により地域の方々にもご利用いただくなど有効に活用していますが、園庭のない保育園があることから、幼稚園園庭の利用については、利用希望の状況等を踏まえ検討していきます。</p>	<p>保育課 (保育指導・特命担当副参事) 学務課</p>
3	<p>【3 保育士資格取得支援事業】 保育士資格を持たない保育従事職員は何人いるか。</p>	<p>本事業の対象者を認可保育所等に調査した結果、資格取得を希望している職員は合計で10人でした。 (保育士資格を持たない保育従事職員の総数は把握していませんが、各園1～2名の補助員がいると想定するとかなりの人数がいると考えています。)</p>	保育課

4	<p>【4 保育入園に関する説明動画の配信】</p> <p>説明動画の配信に100万もコストを掛けるようだが、何にどの程度のコストを見込んでいるのか。</p> <p>説明動画配信は、一方通行なのか双方向なオンライン説明会の想定なのか。オンラインで行うにしても個別の確認は出てくるのが想定されることから、ZoomなどのWeb会議ツールを用いて双方向で行うべきではないか。</p> <p>大変良い取り組みだと思う。なお、本動画では難しいかもしれないが、園の見学もできないことが多かったので各園の雰囲気わかるようなものもあると保護者は大変助かる。</p> <p>また、令和3年度から、「保育園のごあんない」冊子が非常に見やすく改善され、利便性が上がった。目次の次にある、「ホームページからダウンロード可能な書類一覧」について、書類名は略さず正式名称で記載すればさらに使いやすいものとなる。似たような名前の書類もあり、ホームページ上の記載と冊子上の記載名が異なり、やや混乱を招く。</p> <p>本動画を配信することで今後一斉説明会は実施しない予定か。</p>	<p>説明動画は60分程度の動画を予定しており、「保育園のごあんない」の内容を中心に、アニメーションやナレーションを加え視覚的にわかりやすい動画を作成します。なお、説明動画は、区HPやYouTube、貸出用DVDで日時を問わず誰でも気軽に閲覧が可能となるよう公開する予定です。</p> <p><経費内訳(税込)> VP(ビデオパッケージ)制作費 990,000円、 管理費 99,000円、 DVD製作費 13,200円</p> <p>配信方法は、区HP、YouTubeおよび貸出用DVDで行う予定です。双方向のオンラインによる説明会ではありません。これまで実施していた4月入園申込説明会は日時を指定し、「保育園のごあんない」に沿った内容を説明していました。今年度からは、近年の子育て環境や保護者の働き方の変化に伴い利便性の向上を図るため、入園説明会に替わり動画配信としたところです。なお、ご指摘のとおり、個別の相談に対しては、これまで同様、窓口や電話、出張相談による対応を行ってまいります。また、令和3年度からは日本橋・月島区民センターでの出張相談の実施回数を増やし、個別相談体制の充実を図ってまいりますのでお気軽にご相談ください。</p> <p>動画配信の内容は、申込に関する説明動画であり、園紹介については含まれていません。各園の状況については、各園のHPをご参考にいただければと思います。</p> <p>「保育園のごあんない」に記載の「ホームページからダウンロード可能な書類一覧」に部分について、一部、簡略化している書類名がありましたので、「令和4年度 保育園のごあんない」において正式名称で記載するよう改善します。</p> <p>例年10月に実施していた4月入園申込説明会は、年々参加者が減少していることや近年の子育て環境や保護者の働き方の変化に伴い、利便性の向上を図るため、一斉の説明会に替えて動画配信としたところです。</p> <p>なお、個別の相談に対しては、窓口や電話、出張相談において、より丁寧に保護者に寄り添った支援を行ってまいりますので、お気軽にご相談ください。</p>	保育課
---	---	---	-----

5	<p>【7 学童クラブの待機児童対策】</p> <p>登録児童数を「定員数」から「登録定数」に変更するというのは、どのような意味か。 定員と登録できる数にはもともと違いがあったということか。</p> <p>定員を増やしているが、各施設でのスタッフ数は増えているのか。増えていない場合、定員のみが増えてスタッフ数が変わらないということについて区として質の確保、安全の確保の観点で問題ないという認識か。</p> <p>学童の不足分をプレディでカバーするという認識だが、①各小学校に登録されているプレディの生徒数②各小学校でプレディに使用されている教室などの総面積③各小学校でプレディのために用意されている生徒を見守る人員の数 の3点を教えてほしい。</p>	<p>これまでは定員と登録できる数は同数でしたが、「登録定数」を新たに設けることにより、定員の約1.2倍までの人数を登録できるようにしました。</p> <p>令和3年度から、会計年度任用職員を各館に1名増員しています。区としては登録定数に変更しても、日々の実利用者は定員以下の人数であると見込んでいます。</p> <p>＜プレディ登録児童数および教室等総面積と最大配置職員数＞</p> <table border="1"> <tr><td>①プレディ中央</td><td>登録児童数 111人</td><td>面積 135㎡</td><td>最大配置職員数 8人</td></tr> <tr><td>②プレディ明石</td><td>登録児童数 128人</td><td>面積 150㎡</td><td>最大配置職員数 11人</td></tr> <tr><td>③プレディ京築</td><td>登録児童数 62人</td><td>面積 129㎡</td><td>最大配置職員数 8人</td></tr> <tr><td>④プレディ明正</td><td>登録児童数 134人</td><td>面積 122㎡</td><td>最大配置職員数 6人</td></tr> <tr><td>⑤プレディ日本橋</td><td>登録児童数 88人</td><td>面積 136㎡</td><td>最大配置職員数 8人</td></tr> <tr><td>⑥プレディ有馬</td><td>登録児童数 143人</td><td>面積 177㎡</td><td>最大配置職員数 9人</td></tr> <tr><td>⑦プレディ久松</td><td>登録児童数 181人</td><td>面積 100㎡</td><td>最大配置職員数 6人</td></tr> <tr><td>⑧プレディ佃島</td><td>登録児童数 101人</td><td>面積 122㎡</td><td>最大配置職員数 7人</td></tr> <tr><td>⑨プレディ月一</td><td>登録児童数 61人</td><td>面積 123㎡</td><td>最大配置職員数 6人</td></tr> <tr><td>⑩プレディ月二</td><td>登録児童数 108人</td><td>面積 140㎡</td><td>最大配置職員数 8人</td></tr> <tr><td>⑪プレディ月三</td><td>登録児童数 181人</td><td>面積 172㎡</td><td>最大配置職員数 8人</td></tr> <tr><td>⑫プレディ豊海</td><td>登録児童数 103人</td><td>面積 167㎡</td><td>最大配置職員数 7人</td></tr> </table> <p>＜各学童クラブ室および児童館の総面積と学童担当職員の数＞</p> <table border="1"> <tr><td>①築地児童館</td><td>登録定数 45人</td><td>学童クラブ室 46.8㎡ (児童館総面積 793.92㎡)</td><td>学童担当職員数 3人</td></tr> <tr><td>②新川児童館</td><td>登録定数 100人</td><td>学童クラブ室 122.96㎡ (児童館総面積 1,839.06㎡)</td><td>学童担当職員数 6人</td></tr> <tr><td>③堀留町児童館</td><td>登録定数 55人</td><td>学童クラブ室 57.4㎡ (児童館総面積 983.4㎡)</td><td>学童担当職員数 4人</td></tr> <tr><td>④浜町児童館</td><td>登録定数 50人</td><td>学童クラブ室 50.3㎡ (児童館総面積 723.8㎡、屋上運動場 288.0㎡)</td><td>学童担当職員数 4人</td></tr> <tr><td>⑤佃児童館</td><td>登録定数 125人</td><td>学童クラブ室2室 138.0㎡ (児童館総面積 1,350.78㎡)</td><td>学童担当職員数 7.5人</td></tr> <tr><td>⑥月島児童館</td><td>登録定数 110人</td><td>学童クラブ室2室 165.7㎡ (児童館総面積 1,869.6㎡)</td><td>学童担当職員数 7.5人</td></tr> <tr><td>⑦勝どき児童館</td><td>登録定数 125人</td><td>学童クラブ室2室 141.8㎡ (児童館総面積 2,096.6㎡)</td><td>学童担当職員数 7.5人</td></tr> <tr><td>⑧晴海児童館</td><td>登録定数 110人</td><td>学童クラブ室2室 109.31㎡ (児童館総面積 2,920.94㎡)</td><td>学童担当職員数 7.5人</td></tr> </table> <p>区の条例で「面積は児童一人につき、約1.65㎡以上」「児童約40人に対し放課後児童支援員は2人以上」と定めており、本区の学童クラブは児童館全体を使用し実施していますので、面積・人員とも不足はありません。</p>	①プレディ中央	登録児童数 111人	面積 135㎡	最大配置職員数 8人	②プレディ明石	登録児童数 128人	面積 150㎡	最大配置職員数 11人	③プレディ京築	登録児童数 62人	面積 129㎡	最大配置職員数 8人	④プレディ明正	登録児童数 134人	面積 122㎡	最大配置職員数 6人	⑤プレディ日本橋	登録児童数 88人	面積 136㎡	最大配置職員数 8人	⑥プレディ有馬	登録児童数 143人	面積 177㎡	最大配置職員数 9人	⑦プレディ久松	登録児童数 181人	面積 100㎡	最大配置職員数 6人	⑧プレディ佃島	登録児童数 101人	面積 122㎡	最大配置職員数 7人	⑨プレディ月一	登録児童数 61人	面積 123㎡	最大配置職員数 6人	⑩プレディ月二	登録児童数 108人	面積 140㎡	最大配置職員数 8人	⑪プレディ月三	登録児童数 181人	面積 172㎡	最大配置職員数 8人	⑫プレディ豊海	登録児童数 103人	面積 167㎡	最大配置職員数 7人	①築地児童館	登録定数 45人	学童クラブ室 46.8㎡ (児童館総面積 793.92㎡)	学童担当職員数 3人	②新川児童館	登録定数 100人	学童クラブ室 122.96㎡ (児童館総面積 1,839.06㎡)	学童担当職員数 6人	③堀留町児童館	登録定数 55人	学童クラブ室 57.4㎡ (児童館総面積 983.4㎡)	学童担当職員数 4人	④浜町児童館	登録定数 50人	学童クラブ室 50.3㎡ (児童館総面積 723.8㎡、屋上運動場 288.0㎡)	学童担当職員数 4人	⑤佃児童館	登録定数 125人	学童クラブ室2室 138.0㎡ (児童館総面積 1,350.78㎡)	学童担当職員数 7.5人	⑥月島児童館	登録定数 110人	学童クラブ室2室 165.7㎡ (児童館総面積 1,869.6㎡)	学童担当職員数 7.5人	⑦勝どき児童館	登録定数 125人	学童クラブ室2室 141.8㎡ (児童館総面積 2,096.6㎡)	学童担当職員数 7.5人	⑧晴海児童館	登録定数 110人	学童クラブ室2室 109.31㎡ (児童館総面積 2,920.94㎡)	学童担当職員数 7.5人	<p>子ども家庭支援センター</p> <p>庶務課</p>
①プレディ中央	登録児童数 111人	面積 135㎡	最大配置職員数 8人																																																																																
②プレディ明石	登録児童数 128人	面積 150㎡	最大配置職員数 11人																																																																																
③プレディ京築	登録児童数 62人	面積 129㎡	最大配置職員数 8人																																																																																
④プレディ明正	登録児童数 134人	面積 122㎡	最大配置職員数 6人																																																																																
⑤プレディ日本橋	登録児童数 88人	面積 136㎡	最大配置職員数 8人																																																																																
⑥プレディ有馬	登録児童数 143人	面積 177㎡	最大配置職員数 9人																																																																																
⑦プレディ久松	登録児童数 181人	面積 100㎡	最大配置職員数 6人																																																																																
⑧プレディ佃島	登録児童数 101人	面積 122㎡	最大配置職員数 7人																																																																																
⑨プレディ月一	登録児童数 61人	面積 123㎡	最大配置職員数 6人																																																																																
⑩プレディ月二	登録児童数 108人	面積 140㎡	最大配置職員数 8人																																																																																
⑪プレディ月三	登録児童数 181人	面積 172㎡	最大配置職員数 8人																																																																																
⑫プレディ豊海	登録児童数 103人	面積 167㎡	最大配置職員数 7人																																																																																
①築地児童館	登録定数 45人	学童クラブ室 46.8㎡ (児童館総面積 793.92㎡)	学童担当職員数 3人																																																																																
②新川児童館	登録定数 100人	学童クラブ室 122.96㎡ (児童館総面積 1,839.06㎡)	学童担当職員数 6人																																																																																
③堀留町児童館	登録定数 55人	学童クラブ室 57.4㎡ (児童館総面積 983.4㎡)	学童担当職員数 4人																																																																																
④浜町児童館	登録定数 50人	学童クラブ室 50.3㎡ (児童館総面積 723.8㎡、屋上運動場 288.0㎡)	学童担当職員数 4人																																																																																
⑤佃児童館	登録定数 125人	学童クラブ室2室 138.0㎡ (児童館総面積 1,350.78㎡)	学童担当職員数 7.5人																																																																																
⑥月島児童館	登録定数 110人	学童クラブ室2室 165.7㎡ (児童館総面積 1,869.6㎡)	学童担当職員数 7.5人																																																																																
⑦勝どき児童館	登録定数 125人	学童クラブ室2室 141.8㎡ (児童館総面積 2,096.6㎡)	学童担当職員数 7.5人																																																																																
⑧晴海児童館	登録定数 110人	学童クラブ室2室 109.31㎡ (児童館総面積 2,920.94㎡)	学童担当職員数 7.5人																																																																																
	<p>学童クラブに使われている各児童館で学童用に使用されている部屋などの総面積と、各学童クラブで子どもを見守るために用意されている人員数の2点を教えてください。</p> <p>※補足:学童とプレディを比較したときに、どちらか一方が人数比で見たとときに、面積や人員が不足しているという事態がないか懸念しています。</p>		<p>子ども家庭支援センター</p>																																																																																

6	<p>【8 子どもの学習・生活支援事業】</p> <p>いずれの支援も痒いところに手が届くような施策で素晴らしいと思う。</p> <p>特に「8 子どもの学習・生活支援事業」は、経済力の格差が学力の格差へという負の連鎖を断ち切るためにも不可欠なものであり、小中学生の増員、高校生まで拡充されたことは、非常に評価されるべきものではないか。</p> <p>また、単に学習支援にとどまらず包括的な支援を行うことは機動性にも乏しい受け手側に寄り添うものといえる。</p> <p>小中学生も週2回に増やすことは可能か。</p> <p>総額で2,800万、定員は100名なので1人あたり28万円のコストがかかっているようだが、その理解で良いか。</p> <p>本事業の予算を用いて民間の塾等に対するバウチャーを提供するという方策も検討できると思われるが、この形式をとっている理由はなにか。</p> <p>希望者に対するの内定率はどの程度か。</p> <p>本事業によって、どの程度「貧困の連鎖を防止」できたのか。高校や大学への進学率、就職率などの実績データはどのようになっているのか。</p>	<p>小学生においては、年30回開催しています。民間の塾などと異なり、この学習会に通う児童の特性(勉強への苦手意識、学習習慣が身につけていない)なども踏まえると毎週開催に負担を感じる児童も見られ、現状では月3回程度が適当な開催頻度であると考えています。</p> <p>中学生においては、本事業を開始した平成28年度には年24回でしたが、昨年度は年36回と、授業回数を増やしながらか進めてきており、部活動などがある中で、定期的に参加してもらい学習習慣を身に付けるためには適切な回数と考えています。</p> <p>週2回に増やすに当たっては、会場やボランティアスタッフの確保などの課題もあることから、現段階では難しい状況ですが、今年度から高校生世代にも対象を拡充し、小学生から高校生までの切れ目のない一貫した支援を行うことで、貧困の連鎖を生まないための支援に繋げていくこととしました。</p> <p>今後も実施方法については、利用実績等を鑑みながら改善を図り、より充実した支援策としていきたいと考えています。</p> <p>受講生の数で割り返すとそのようになります。</p> <p>本事業は委託により実施しており、スタッフの person 費やイベント開催時の費用、新型コロナウイルス対応に係る経費など、学習会の運営に係るさまざまな費用が含まれています。また、国と東京都の補助金を活用し、おおよそ2/3が賄われるため、区の負担は1/3程度となります。</p> <p>本事業は、「学習」だけに絞った支援でなく、「生活」における悩みや相談などにも重点を置いたものとなっています。民間の塾ではカバーできないところがあるため、このような方式で実施しています。</p> <p>受講希望者は、ほぼ100%受講できています。</p> <p>中学3年生の高校進学率はここ数年は100%です。</p> <p>貧困の連鎖の防止は、高校進学後の状況や大学への進学、就職などの状況を把握することで、はじめて効果が見えてくるものと考えます。高校生世代への支援は今年度が初めてのため、現段階ではその効果は分かりませんが、今後、利用者の進学実績や事業者が実施するアンケート結果などを分析しながら、ドロップアウトしないよう継続的に支援していきます。</p>	子育て支援課
7	<p>【9 小中学校におけるICT環境の整備】</p> <p>現在の区内への端末の導入状況について教えてほしい。全校へ配布できていないのであれば、今後のスケジュールについても教えていただきたい。</p> <p>タブレット端末はあくまで手段であって、その手段を用いて何を行うかが肝と思われるが、具体的にタブレットを用いてどのようなコンテンツを用いて学習を行おうとしているのか。</p>	<p>令和3年4月より1人1台タブレット端末を貸与しています。</p> <p>SKYMENU、ムーブノート、ドリルパークを導入しています。</p>	学務課
8	<p>【11 児童・生徒に対するアセスメントの実施】</p> <p>児童・生徒に対するアセスメントの実施に関して、これらを新規で実施する背景はなにか。具体的にどんなアセスメントの実施になるのか。</p>	<p>実施の背景には教育課題が多様化・複雑化していることがあり、いじめや不登校等の教育課題への対応に有効と考えたため導入することになりました。具体的な方法としては、20分程度の学校生活に関するアンケートを実施し、業者が分析を行います。学校は個々の児童・生徒の意欲、対人関係を営むスキルの定着度、学級集団の状況等の情報を得ることができ、それを学級経営に生かします。また、個人票を配布することで、児童・生徒の自己理解が深まるとともに、学校と保護者の連携も円滑にできると考えています。</p>	指導室
9	<p>【12 城東小学校の改築】</p> <p>予算額が記載されていないのはなぜか。</p>	<p>本事業は、市街地再開発事業を活用しており、城東小学校旧校舎の敷地等との権利変換により新校舎を取得することから、区の建設工事費の負担がないためです。</p>	学校施設課

No.	意見	
1	【2 保育園児のための公園送迎バスの運行】、【4 保育入園に関する説明動画の配信】、【6 ベビーシッターによる一時預かり利用支援事業】 これらの新規事業の利用が進むといいと思う。特【2 保育園児のための公園送迎バスの運行】は、子どもにとって活動の場の広がりとなり、園にとってもとてもありがたい事業と思われる。	保育課 子ども家庭支援 センター
2	【11 児童・生徒に対するアセスメントの実施】 上手く活用できることを願う。	指導室
3	【2 保育園児のための公園送迎バスの運行】、【6 ベビーシッターによる一時預かり利用支援事業】 非常に有意義な施策であると思っている。6については、更なる対象の拡大などすると産後うつ防止に繋がるかと思う。	保育課 子ども家庭支援 センター

令和2年度第3回中央区子ども・子育て会議(書面開催)質問への回答

資料2 令和3年4月保育所等利用調整結果

No.	質問	回答
1	第2回利用調整の結果、未決定となっている744人への対応(他サービスの紹介など)について教えてほしい。 幼稚園の入学やベビーシッター利用につながった方、全くサービスにつながらなかった方の人数(割合)など。	未決定となっている方に対しては、待機児童対策事業として実施している居宅訪問型保育事業、期間限定型保育事業を案内しているほか、企業主導型保育事業の案内を同封しました。また、窓口や電話での相談において、上記に加え認証保育所の案内をしています。 なお、全くサービスにつながらなかった方の人数や割合、いわゆる待機児童については85名です。
2	申込み者の状況が減少に転じているのは、単純に若いファミリー層の流入が頭打ちとなり、収まっていると理解すればよいか。	申込者数の減少の理由については、現時点で確たる理由を断定することはできておりません。 なお、区の乳幼児人口は、令和2年4月1日と令和3年4月1日現在の比較では327人減少しています。 (窓口でのやりとりでは、コロナによる申請控えもあります。)
3	厚労省の定義による待機児童は4月時点でどの程度となる見込みか。	令和3年4月1日時点の待機児童数は85名です。
4	認可保育園の募集案内を見ると60名以上が望ましいと記載されているが、60名以上が望ましい理由を教えてください。	これまで多数の保育事業者から認可保育園開設の提案を受け、安定的な保育園運営に必要な施設の規模として見えてきた定員が60名です。待機児童の早期解消と安定した保育園運営の両立を考慮した結果、ひとつの目安として定員60名以上の保育園の開設についての提案を募集していますが、提案時における保育需要の見込みや開設予定地周辺の状況等を踏まえ、定員60名未満の保育所開設についても柔軟に対応しています。
5	中央区の認可保育園への家賃補助の上乗せ分の支給が他区と異なり10年で終了するという話を聞いたが、「10年で終了すると事業運営に支障が出て10年を過ぎた頃に廃園となり、そのタイミングで通っている児童が転園を迫られるというケースが発生するのでは？」と思っている。家賃補助上乗せ分が10年で終了する理由を教えてください。	家賃補助制度を開始した平成21年度当時に補助対象期間を10年と設定しました。平成31年度に開設から10年を経過する園が出る際に検討した結果、令和11年度まで補助対象期間を延長しました。令和11年度以降の補助については再度検討することとしています。
6	小規模保育園中心と大規模保育園中心で比較した際に、小規模保育の方が点在することになり人口減少に対する対応力が高いのではないかと考えている。人口減少局面を考えると大規模保育園中心だと大幅に定員割れし事業継続が困難となり廃園となると、小規模保育と比較すると点在していないためより遠い保育園に転園する必要が出て来るかと思う。 また廃園後の跡地についても大規模保育園の跡地となると活用の対象が限られて来るかと思う。人口減少局面での大規模保育園の定員割れ・廃園に対する対応策をどのように考えているか教えてください。	人口減少局面においては、区と保育事業者の間で保育需要についての情報共有が特に重要になると考えています。定員割れ等が見込まれる保育園に対しては、急激な環境変化により利用者に混乱や負担が生じないように指導・助言していきます。また、やむを得ず在園児の転園が必要となる場合は、区と保育事業者が連携し、保育環境に配慮しながら受入れ先となる保育園の確保に努めます。
7	今年度から希望を取ることになった、育児休業延長希望者数はどのくらいの数であったか。	令和3年4月申込の育児休業延長希望者数は1回目56名、2回目23名であり、合計79名です。 (内訳:0歳児40名、1歳児35名、2歳児3名、3歳児3名)
8	0, 1, 2歳の需要が変わらず多い。この解決策が必要と思う。	1歳児を中心に保育需要が特に高い0~2歳児については、新設の認可保育所で定員に空きが出る4・5歳児の枠を活用し、1年間に限り臨時的に1歳児保育を行う期間限定型保育事業のほか、認可保育所への入所が待機となっている0~2歳児を対象に、利用者宅にベビーシッターを派遣して1対1の保育を行う居宅訪問型保育事業をそれぞれ実施しています。 なお、保育施設への入所後も5歳児まで継続的に保育環境を提供することが必要であることから、引き続き認可保育所を中心とした整備を進めていきます。

No.	意見
1	まだ確定はしていないと思うが、待機児童の数が減るか予想される。尽力ありがとうございました。

令和2年度第3回中央区子ども・子育て会議(書面開催)質問への回答

資料3 令和3年度区立幼稚園児見込数

No.	質問	回答
1	申込み者の状況が減少に転じているのは、単純に若いファミリー層の流入が頭打ちとなり、収まっていると理解すればよいか。	区立幼稚園の園児数は、令和2年度まで概ね増加若しくは横ばいの傾向にありましたが、令和3年度入園児は前年度に比べ大きく減少しました。令和3年4月1日の乳幼児人口(0歳～5歳)は、前年度比▲327人と減少していますが、区立幼稚園の園児数減少の原因については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響や幼児教育・保育無償化などさまざまな要因が考えられ、当年度の状況のみから原因を推察することは非常に困難です。
2	各園のほとんどの各学年で空き人数があるようだが、前回の会議で議論に出た小規模保育の拡大にあたっての幼稚園での預り保育の定員拡大についての検討状況はどうなっているのか。	区立幼稚園の預かり保育の定員拡大にあたっては、人材面や施設面において多くの課題があります。3歳から5歳までの保育需要が概ね満たされている現状において、区立幼稚園の預かり保育の定員を拡大することは今のところ考えていません。
3	需要の低下は今後も続く想定される。一方で保育園の需要は減らない状況下において、既存園のこども園への切り替えの計画はどのように考えているのか。	本区は区立幼稚園が区立小学校に併設していますが、各園とも認定こども園で実施すべき子育て支援事業や給食室のスペースを確保することが難しく、また、小学校における児童数増加や35人学級への対応などが急務となっていることから、施設整備等が必要となる認定こども園への切り替えは現在のところ考えていません。
4	認可保育園の枠が逼迫している中で、幼稚園の枠数がこれだけ余るといふ事態を見ると、「専業主婦の受け入れ先は幼稚園しかない」という理由は一定数理解出来るものの、使える施設や人員を無駄にしているとも取れると思う。これだけ余っていても幼稚園の預かり保育実施を拡大する予定はないのか？	区立幼稚園の預かり保育の定員拡大にあたっては、人材面や施設面において多くの課題があります。3歳から5歳までの保育需要が概ね満たされている現状において、区立幼稚園の預かり保育の定員を拡大することは今のところ考えていません。
5	年々、園児見込数が減っていると思うが、その理由としてはどのように考えているのか。 中央区全体の子どもの数は増えている一方で区立幼稚園の園児数は減っており、これを就労保護者が増えていると考えるか、私立幼稚園に流れていると考えるか、分析などがあるか。 また、参考値として出ているように、阪本子ども園は高倍率となっている。これらを総合的に分析し、今後使いやすい区立幼稚園の運営が求められるように思う。一時保育の全園実施、など。 または、区立幼稚園の有効活用も検討すべき時にあると思う。(園児降園後、長期休暇中の園庭開放など)	区立幼稚園の園児数は、令和2年度まで概ね増加若しくは横ばいの傾向にありましたが、令和3年度入園児は前年度に比べ大きく減少しました。令和3年4月1日の乳幼児人口(0歳～5歳)は、前年度比▲327人と減少していますが、区立幼稚園の園児数減少の原因については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響や幼児教育・保育無償化などさまざまな要因が考えられ、当年度の状況のみから原因を推察することは非常に困難です。また、3歳から5歳までの保育需要が概ね満たされている現状において、区立幼稚園の預かり保育の定員を拡大することは今のところ考えていません。 今後も幼稚園需要および保育需要を注視するとともに、幼保連携型認定こども園をはじめとした区内保育施設の利用状況等も踏まえ、区立幼稚園のあり方や有効活用について引き続き検討していきます。

No.	意見
1	保・幼の連携が進めば、待機解決の糸口になるのではと思う。

令和2年度第3回中央区子ども・子育て会議(書面開催)質問への回答

資料4 令和3年度学童クラブ利用児童申請状況

No.	質問	回答
1	学童クラブのニーズは依然高く、数年前乳幼児だった待機児童がそのままスライドして、年を経ても希望する学童へは入ることができないという理解で正しいか。 気の毒な世代であり、中央区版団塊の世代か。	毎年度、保護者の状況を勤務証明書等から「選考指数表」により選考し、より指数が高い児童から学童に入会できるので、申請時に指数が低い場合は入会できない可能性があります。ただし、低学年など特殊な事情がある場合は、「調整指数表」により選考指数に点数を加算しています。 なお、入会ができなかった方には、プレディをご案内しています。
2	「登録定数」の導入により利用者数は増加すると考えられるが、指導員の増員はあるのか。	令和3年度から、各児童館に会計年度任用職員を各館に1名増員しています。
3	今後もさらに需要は増えると思われるが、次年度以降の定員確保はどのように考えているか。	不足分はプレディとの連携での確保を基本とし、今後も申請状況、利用状況を確認しながら、必要に応じて今回の登録定数による対応を行っていきます。
4	補足説明資料に「年間平均8割未満」とあるが、月によって増減があると思われる。月間での平均の利用率は何割か。	最も高かった月の平均利用率は、平成30年度:81.6%、令和元年度:83.3%、令和2年度:64.2%です。
5	補足説明資料に「施設改修等の機会をとらえて定員を拡大」とあるが、これは具体的にいつのタイミングでどの施設を指しているのか。	<p><施設改修等による定員拡大> 平成24年12月～晴海児童館開設(定員80人) 平成26年4月～佃児童館大規模改修工事により定員拡大(70人→80人) 11月～新川児童館を同年7月に竣工した明正小学校等複合施設の中に移転し定員拡大(40人→70人)</p> <p>(参考:弾力的運営による定員拡大) 平成27年度 堀留町学童クラブ5人(40人→45人)・佃学童クラブ10人(80人→90人) 勝どき学童クラブ10人(80人→90人) 平成28年度 新川学童クラブ10人(70人→80人)・月島学童クラブ10人(80人→90人)・晴海学童クラブ(80人→90人) 平成30年度 勝どき学童クラブ10人(90人→100人) 令和元年度 佃学童クラブ10人(90人→100人)</p>

No.	意見
1	登録数を増やしたことが利用実態を検証したうえでよかったと感じる。キャパを増やすことは難しいと思うのでいい案だと思う。

令和2年度第3回中央区子ども・子育て会議(書面開催)質問への回答

その他

No.	質問	回答
1	<p>今回の子ども・子育て会議の「書面開催」というのは、どうして書面開催になったのか。誰がどのように決めたのか。時期をずらして開催する、またはオンラインで開催する等の検討はしたのか。したのであれば、どのようなところが困難で実施できないのか。</p>	<p>会議の開催日等については、事務局で候補日を選定し、会長と相談の上、決定しています。 今回、緊急事態宣言が発令されている中で、会議開催予定日においても新型コロナウイルス感染症の影響が収束しないことが想定されることなど、さまざまな要因を総合的に勘案し、会長と相談の上、書面開催という方法を取ることにしました。 オンライン開催については、現下の社会状況においては有効である部分があるものの、一方で大人数で参加する会議では映らない人が出てくること、インターネットの環境によっては通信が不安定になり会議が中断する可能性があることなどの課題を解消していく必要があると考えます。今回、区としてすぐに体制を整えることができず、また、委員の皆さまにも環境が整っているのかの確認をしていないことなどから実施することは難しい状況にありました。本会議の主催者は会長であることから、今後とも開催方法等については、会長と相談の上、決定していきます。</p>
2	<p>教育現場へのICT活用とともに子ども子育て会議などの会議でもオンラインミーティングなどを利用すると大変嬉しい。書面開催だと、会議の場でもらった質問返答に対して追加で質問をして深掘りをする事が出来ないため、オンラインでも会議の形式にした方がより有意義になるかと思う。</p>	